

「全国通訳案内士のための神道」 オンライン ～わかりやすい神道のガイディングをマスター！～

2022年3月3日（木）実施

JGA 第一支部研修終了報告

第一支部運営委員会

「神道って何？」ガイドであれば外国人ゲストから必ず受ける質問ではないでしょうか。みなさんはどの様に答えていますか？3月3日（木）13:30~15:30 第一支部研修「全国通訳案内士のための神道」オンラインが開催されました。講師は安孫子英智氏〈JGA 正会員、全国通訳案内士英語、國學院大学神道文化学部卒業と同時に神社本庁より神職資格授与、雅楽道友会所属〉。ライブ参加者は61名（会員：45名、非会員：13名、委員：3名）、録画配信受講者含め99名（会員：71名、非会員：25名、委員：3名）と多くの方々にご参加頂きました。3月3日は桃の節句。雛人形についての話から始まり、1.神道とは 2.日本人の生活習慣、精神文化に生きる神道 3.罪穢れ、禊祓の思想 4.神道の寛容さと前向きさ 5.雅楽と神道 6.神社 7.日本の神様と古事記の世界 8.神道の歴史、文献紹介、と充実の内容でした。講義の合間には安孫子講師による笙の生演奏も披露されました。



講義の最後に、事前に参加者よりいただいた多くの質問について一つ一つ丁寧にお答え頂きました。質問は多岐に渡り、神道の神は God、Deity、それとも Kami？ 参道の中央を歩いても良いのか、神仏習合/廃仏毀釈の説明、参拝作法は神社によって異なる理由、経典や戒律がない理由、神社マナーのタブーとは、神職について/世襲制？女性の神職はいつからある？男女比？宮司になるには、天皇との関係、神社の建物についての説明（千木、等）、日本が清潔な理由、etc. 30分近く延長となりましたが、皆さん熱心に最後まで参加されていました。

「いただきます、ごちそうさまでした」、正月から始まる年中行事、ゴミの落ちていない街中、等、神道是我々日本人の生活習慣、精神文化に深く根差しているのだと改めて気付かされました。

